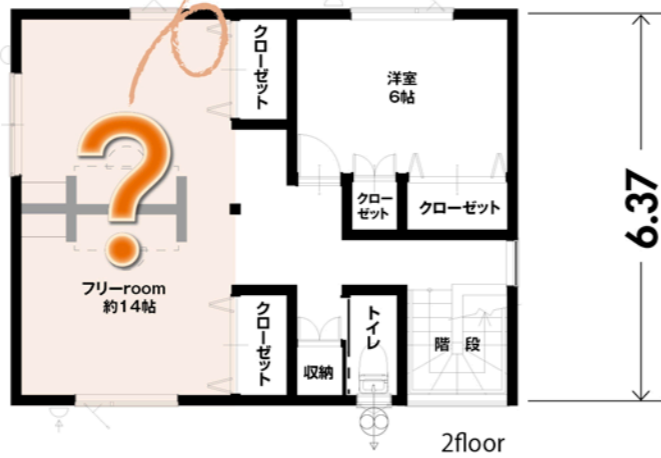




江別のみなさん、こんにちは。
7月です。北海道の短い夏の始まりです。
海水浴や山登り、スポーツに家庭菜園など楽しい事がいっぱいですが、
日焼けや脱水症状の対策の他に、虫刺されにも十分注意が必要です。
食事や睡眠をしっかり取り、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

代表取締役社長 石崎 昭仁

ライフサイクルコストと耐震等級3について



1F 51.34㎡ 2F 52.17㎡ TOTAL 103.51㎡ 31.25坪

テーマは、省エネと健康、そして安全です。

under UA0.46
低炭素時代へ
省エネ性の高い住まい

見えないバリアを排除
FFC_®テクノロジーの採用で
ナチュラルな空気環境を作る

耐震等級2から3へ
安全資産の構築
耐震性の高い住まい

税金は住宅取得税など一時的にかかるものと、継続的にかかる固定資産税等があります。保険は火災保険、家財保険、地震保険とがあります。この新築モデルハウスは、耐震等級3という耐震性能を取得予定です。当初モデルコンセプトは耐震等級2の予定でしたが、熊本地震の発生で震度7と言う震度から、強度設定を京

低炭素住宅は省エネにつながります。消費エネルギーを抑える事は財布にも、地球環境にも優しい住まいです。
私たちは環境に配慮し、将来にわたりできるだけランニングコストを抑える様に配慮致します。

そこで建物以外にかかるコストについて少し記載したいと思います。住宅を建てると税金と、住宅に保険料等がかかります。

京都新聞
震度7の連続地震、耐震強度1.5倍必要 京都大解析

建築基準法の1.5倍の強度が必要
京都大学が熊本地震を解析

都大学解析結果を基に見直し、熊本地震でも倒壊しないであろう耐震等級に見直し致しました。

この設定見直しも本当に江別で必要なのか?と思いましたが、建築基準法第一条の国民の生命、健康及び財産の保護を図り...
と言う文言の達成のために等級3とする事に決めました。耐震等級を3にする事により、一部の保険会社さんは地震保険料が50%OFFになります。火災保険・地震保険料を削減できます。

参考の為に、保険会社さんのHPで試算してみました。地震保険の占める金額は少ないですが7140円/年で50%OFFです。年間3570円の削減、35年換算ですと12.5万円程度の削減につながります。また今回のモデルは在来住宅で省令準耐火仕様にし、火災保険料を大幅に削減できる様に致しました。保険料は見直しがありますので一概には言えませんが、35年で約43万円保険料が安くなり、地震保険とあわせると合計で56万円程度の削減になります。良質な住宅に住む事により、ライフサイクルコストを抑え、充実した生活を送る事が可能となります。

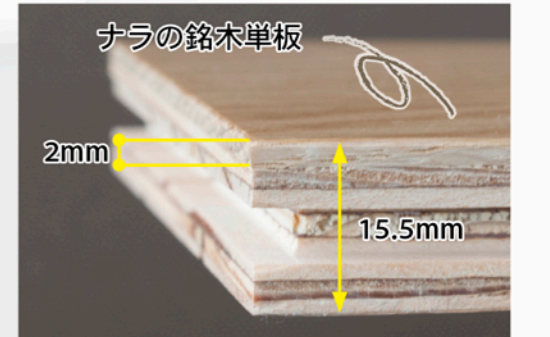
注) 保険料の算定は5月26日現在の試算で参考値です。将来に渡り値引き率、また表記金額をお約束するものではありません。ご了承ください。詳細につきましては各損害保険会社様にお問い合わせください。

プラン	おすすめプラン	標準プラン	エコノミープラン
地震保険ありの場合の保険料	77,010円	69,770円	51,140円
地震保険なしの場合の保険料	69,870円	62,630円	44,000円
合計	146,880円	132,400円	95,140円

比較金額は、損保ジャパン日本興亜様のWEBで保険料クイック試算で弊社にて算出

道産木材の床材、複合フローリングについて

今回もモデルで使用を予定している素材についてご紹介致します。現在、フローリングと言われる床材は合板の上に木目、石目等の柄をプリントし、その上からハードコーティングされた床材が主流です。そんな中、あえて銘木(無垢)のフローリングを使おうと考えました。しかし無垢のフローリングは良質な材料が少なくなり温度、湿度等により反りが発生します。その自然な床が良いと仰る方もいらっしゃいますが、やはり反りの少ない材料が良いと思ひ素材を探している中、空知単板工業(株)さん(赤平市本社)の複合フローリングが良いと言う話を聞きました。そこで今回は、1階の主要な部分にこの複合フローリングを使用します。複合フローリングは合板の上に厚さ2mmのナラの銘木単板を貼り、仕上げた商品です。プリント合板には無い、自然な木目の温もりをご体感ください。



この材料は合板部分は津別町の丸玉産業さんの道産木材(松)の針葉樹合板に、道産ナラ(銘木)を貼り込んだ完全な道産商品です。

平成28年度 江別市住宅取得支援事業補助金のご案内

江別市は多世代で支えあう家族・子育て(多子)世帯を応援します。中古住宅・マンションも対象です。

住宅の取得、リフォーム等を検討されている方に朗報です。下記条件に適合した場合、助成金の取得が可能です。申し込みは7月29日までで、予算に達した場合は抽選が行われます。詳細についてはお問い合わせください。

親世帯と子世帯が同居・近居
基本20万円
同居・近居住宅取得補助
転入世帯+10万
多子世帯+10万
市内業者新築+10万
最大50万円

150万円以上のリフォーム+市内業者
基本20万円
同居リフォーム補助
転入世帯+10万
多子世帯+10万
最大40万円

18歳未満のお子様二人以上
基本10万円
多子世帯住宅取得補助
転入世帯+10万
市内業者新築+10万
市内勤務世帯+10万
最大40万円